

# つちうら 社協だより

ふれあいネットワーク

No.143



なんだかあったかいね  
このまち

2014.6.17



## 第24回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会

去る4月20日(日)、「第24回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」が、大会最多の2万2,270人の参加者のもと盛大に開催されました。  
当日は、総勢523名のボランティアが大会運営にご協力くださり、大会を大いに盛り上げてくれました。

### ボランティアとしてご協力いただいた企業・サークル※順不同

- (株)筑波銀行 ●(株)日立製作所インフラシステム社 ●(株)SHカッププロダクツ
- 日立建機(株)土浦工場 ●(株)常陽銀行 ●セブン&アイグループ労働組合連合会 ●中川ヒューム管工業(株)
- 土浦郵便局 ●(株)長寿館 ●(株)かんぼ生命保険 ●(有)タイムコーポレーションマクドナルド真鍋新町店 ●土浦手話の会



### おもな内容

- 平成25年度事業報告・一般会計資金収支決算
- 平成26年度土浦市社会福祉協議会会員募集
- 地域包括支援センターからのお知らせ
- 各事業参加者・受講者募集
- おもちゃライブラリーからのお知らせ
- 児童文庫購入費用助成金のご案内
- まごころコーナー
- 土浦市障害児(者)育成会会員募集

この広報紙は、市民の皆様から寄せられた社協会費と赤い羽根共同募金の配分金により発行しております。

# 平成25年度事業報告

地域福祉活動の推進と充実のために各種事業を展開してまいりました。  
 主な事業を次のとおり報告いたします。

## ◆生きがい健康づくり

高齢者スポーツ大会などのスポーツ部門をはじめ、芸能部門、趣味部門などにおいて、多様な事業を展開し、高齢者の生きがいづくりと健康の増進を図りました。



高齢者芸能発表会

## ◆高齢者福祉講座・長寿大学

文化・健康・環境等の幅広い知識を修得し、健康で豊かな生活が送れるよう、その助長に努めました。

## ◆アクティブシニア教室

新しい趣味を通しての健康づくり、仲間づくりを目的とした、健康マージャン教室、野菜づくり教室、スクエアダンス教室、転ばぬ先の体

操教室、鎌倉ウォーキング教室などを実施しました。



ノルディックウォーキング教室

## ◆友愛サービス

人と人が助け合う笑顔あふれるまちづくりを目指して、『市民どうしの助け合い』による家事援助（食事のしたく・洗濯・掃除・買い物）等のサービスを提供しました。利用会員の皆さんには、ボランティア協力会員との心の交流や活動に大変好評を得ました。

## ◆おもちゃライブラリー

障害のあるお子さんとその保護者同士のふれあいの場として、おもちゃライブラリー事業を実施しました。ボランティアによる手作りのおもちゃを通して、子どもたちの発達を促進し、また、子育て

での情報交換の場を提供しました。



## ◆ファミリーサポートセンター

保育施設への送迎や学童保育終了後の預かり、産前産後の家事援助など、市民同士が助け合うボランティア活動により子育て支援をしました。

## ◆地域介護ヘルパー養成講座

市内在住中学生以上の方を対象に、高齢者や障害のある方についての理解を深め、介護や福祉ボランティア活動など、福祉活動へのきっかけづくりや家庭介護力の増強と生きがいのある社会づくりを進めることを目的として開催しました。

## ◆青少年ワークショップ

市内在住・在学の高校生、大学生、専門学生を対象に、保育所や福祉施設での体験活動を通して、福祉に対する理解を深めるとともに、思いやりの心をもった豊かな人間性の育成を目的として開催しました。

## ◆ふれあい・いきいきサロン

住み慣れた地域での仲間づくりや世代間の交流を通して、地域の方々

の健康維持や生活意欲の向上などを目的に、各町内でサロン活動が行われました。

## ◆ボランティアセンター

地域のボランティア活動を推進するため、ボランティア活動に関する様々な相談や調整を行いました。点字点訳・音訳・傾聴・手話・要約筆記・ガイドボランティアなど、地域を支える各種ボランティアの養成講座を開催しました。

## ◆障害児（者）交流キャンプ

障害のある方とその家族の相互交流を目的として、福島県猪苗代方面へ行っていただきました。総勢136名の皆さんに参加をいただき、キャンプファイヤーを行うなど楽しく充実した時間を過ごしました。

## ◆ひとり親家庭新入学児童お祝いの集い

土浦市母子寡婦福祉連絡協議会との共催で、小学校に入学するひとり親家庭の児童に、入学祝い品を贈呈しました。カエルの人形劇の鑑賞により、あいさつや、交通安全について楽しく学ぶことができました。



◆福祉体験キャンプ

小学生（4・5・6年生）を対象に、人と人との助け合いをテーマに、一泊二日で福祉体験キャンプを行いました。終了後、満足げに自宅へ向かう子どもたちの笑顔がとても印象的でした。



◆福祉ふれあい体験

小学生（5・6年生）を対象に社会福祉への関心を高めるため、盲導犬セクターの見学・体験を行いました。見学時は施設の方の説明に耳を傾け、体験時には緊張しながらも盲導犬とふれあうことで、楽しく学ぶことができました。

◆日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用申し込みや契約手続き、日常的なお金出し入れ、預金通帳等の預かりなどを行い、日常生活を支援しました。

◆ふれあいネットワーク

支援を必要としている方を、地域の皆さんで支え合うための福祉ネットワーク作りを継続的に推進し、医師、民生委員児童委員、保健所、訪問看護ステーション、ボランティアなどの関係機関との連携により、地域ケア体制の拡充を図りました。

◆社会福祉協議会支部

市内8ヶ所の社協支部は、福祉活動を展開するため、地域の皆さんとの連携、さらには「ふれあい」を大切に、食事サービス事業をはじめ、研修会・児童福祉活動の支援・福祉の相談など、継続的に事業を実施しました。



盲導犬ユーザーの講話

◆福祉施設等の管理運営

社会福祉センターをはじめ、老人福祉センター「湖畔荘」・「うらら」2施設と、新治総合福祉センターの管理運営をしました。

◆介護保険事業

介護保険サービスを利用される方を対象にケアマネジャーによる介護

◆障害者自立支援センター

障害のある方が日中の活動の場として、創作活動をはじめ、身体機能の維持向上を図るために機能訓練（リハビリ）を行うなど、各種福祉サービスを提供し、自立生活が送れるよう支援しました。



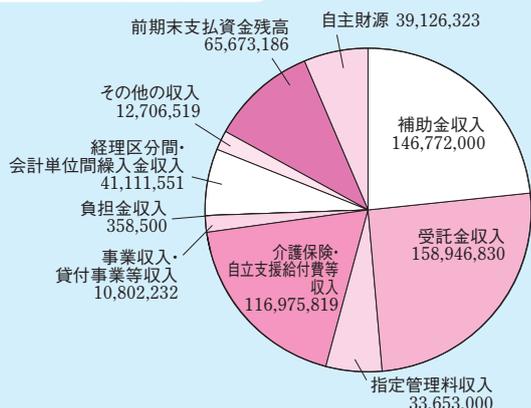
機能訓練（リハビリ）

◆地域包括支援センター

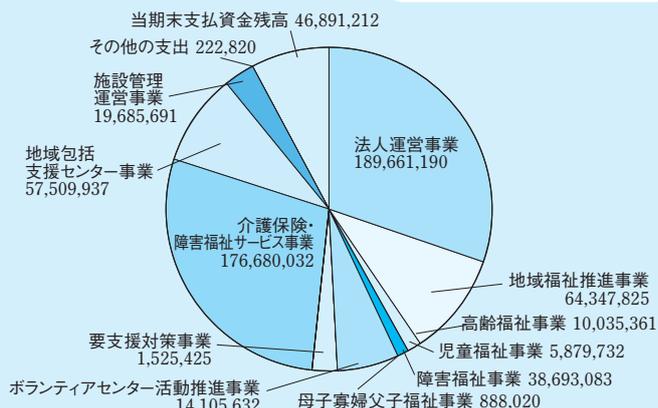
高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活を続けていくために、介護が必要な状態にならないように「介護予防サービス」のプランを作成するとともに、総合相談窓口として、様々な問題を解決するためのお手伝いをしました。また、要介護状態になっても、必要なサービスが提供され、充実したケア体制を作るための助言や、関係機関との調整を行うなど、高齢福祉の推進に努めました。

《平成25年度一般会計資金収支決算》

《収入》626,125,960円



《支出》626,125,960円



# 平成26年度 土浦市社会福祉協議会 会員募集

土浦市社会福祉協議会（略称…社協）は、市民の皆さまとともに「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するために、毎年7月1日から、会員募集を行っています。

社会福祉協議会の活動にご理解をいただき、ひとりでも多くの市民の皆さまのご協力をお願いいたします。

市町村社会福祉協議会は、社会福祉法で掲げられる4つの事業を行うことにより地域福祉の推進を図ることを目的とする団体です。

- 一. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- 二. 社会福祉に関する活動への住民参加のための援助
- 三. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- 四. 前三号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業（社会福祉法 第109条抜粋）

## ★高齢者の方々のために

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象とする「食事サービス事業」や「ふれあい電話訪問サービス事業」、高齢者の「生きがい健康づくり事業」等に。



## ★障害のある方々のために

身体の不自由な方々の交流を深めることを目的とした「新年のつどい」や「交流キャンプ」の開催、視覚障害者の外出をお手伝いする「ガイドボランティア派遣事業」等に。

## ★お子さんのために

小学校単位で行われる車イス等を体験する「児童福祉体験講座」や「福祉体験キャンプ」の開催等に。



## ★ひとり親家庭の方々のために

親と子の絆を深めることを目的とした「親子ふれあいのつどい」や「新入学児童お祝いのつどい」、「生活講座」の開催等に。

## ★ボランティア活動推進のために

「点字点訳、音訳、傾聴などのボランティア養成講座」や「地域ボランティア養成講座」の開催、「災害ボランティアセンター」の設置・運営等に。



## ★市民どうしの助け合いのために

ボランティア協会員が、利用会員の方に対して家事援助（食事のしたく、洗濯、掃除、買い物等）を提供する「友愛サービス事業」の展開等に。

## ★地域の福祉活動を高めるために

市内各中学校区の社協支部による福祉活動の展開等に。



## 会費 1世帯1口 500円

※会費につきましては、自治会・町内会を通じてお願いしております。



# 地域包括支援センターからのお知らせ

地域包括支援センターは、高齢者の方々が住みなれた地域で暮らせるように支援する機関です。健康や医療、介護及び福祉に関する様々なご相談に専門職員が応じます。

こんなご相談に  
お答えします

- ・介護保険や福祉サービスのことで相談したい。
- ・今の健康を維持したい。
- ・ひとり暮らしが不安・・・
- ・もしかして虐待では？



主な相談窓口

土浦市社会福祉協議会  
地域包括支援センターうらら  
土浦市大和町9-2ウララ2ビル4階  
☎824-0332

開設時間【月～金曜日】午前8時30分～午後5時15分

## その他の各中学校区での相談窓口

地区名	在宅介護支援センター	地区公民館
開設時間	【月～金曜日】午前8時30分～午後5時30分 【土曜日】午前8時30分～午後0時30分 ※緊急のときには時間外も電話で対応します。(24時間対応)	【火～日曜日】午前8時30分～午後5時15分
一中地区	滝の園(穴塚1935) ☎821-3332 土浦協同病院(真鍋新町2-19) ☎824-3106	一中地区公民館(大手町13番9号) ☎821-0104
二中地区	静霞園(東若松町3379) ☎822-5009	二中地区公民館(木田余1675番地) ☎824-3588
三中地区	もりの家(北荒川沖8-1) ☎841-6055	三中地区公民館(中村南四丁目8番14号) ☎843-1233
四中地区	飛羽ノ園(小松三丁目18-18) ☎826-3822	四中地区公民館(国分町11番5号) ☎824-9330
五中地区	さくら(神立町444-2) ☎833-1025	上大津公民館(手野町3252番地) ☎828-1008
六中地区	やすらぎの園(小岩田西二丁目1-49) ☎835-3135	六中地区公民館(烏山二丁目2346-1) ☎842-3585
都和中地区	はなのえん(栗野町1852-1) ☎830-0511	都和公民館(並木五丁目4824-1) ☎832-1667
新治中地区	憩いの里(高岡2315) ☎829-3033	新治地区公民館(藤沢982番地) ☎862-2673

～ 相談しやすい窓口をご利用ください ～

# 参加者・受講者募集

## 親子ふれあいの集い 日帰りバス旅行

～親子でぶらり浅草さんぽ～

- と き 7月6日(日)  
8:30～17:00ごろ
- と ころ 浅草花やしき、浅草寺周辺散策
- 対 象 者 市内に居住する母子父子家庭の親子(中学生まで)
- 定 員 25組(先着順)
- 参 加 費 【会員】大人 500円 中学生以下300円  
【一般】大人1,000円 中学生以下500円  
※3歳児未満無料
- 申込方法 電話でお申込みください
- 申込期間 6月17日(火)から6月27日(金)まで

## 傾聴ボランティア養成講座

～心と耳を傾け、共感と心のケアを行う  
ボランティアをしてみませんか～

- と き 9月5日(金)～  
全3回
- と ころ 総合福祉会館6階 他
- 定 員 30人(先着順)
- 受 講 料 100円(保険代)
- 申込方法 電話でお申込みください
- 申込期間 8月1日(金)から8月22日(金)まで



## 青少年ワークショップ(青少年福祉体験)参加者募集

青少年ワークショップに参加し、福祉活動を通して、誰もがもっている思いやりの気持ちを自然に行動に移してみませんか!

- と き 事前研修 8月4日(月)  
ワークショップ 8月20日(水)～22日(金)
- 活動内容 A～Dのうち1施設の活動を体験する  
A: 保育所での体験活動  
B: 障害児通所施設での体験活動  
C: 高齢者通所施設での体験活動  
D: 障害者通所施設での体験活動  
※ただし、活動内容・活動施設は抽選となります
- 対 象 者 市内在住または在学の高校生・大学生・専門学校生
- 定 員 50人(先着順)
- 参 加 費 無 料(昼食実費負担あり)
- 申込方法 電話でお申込みください  
申込みの際、住所・氏名・年齢・電話番号(携帯)・  
学校名(学年)をお知らせください。
- 申込締切 7月18日(金)



## 福祉体験キャンプ【1泊2日】

- と き 8月6日(水)～7日(木)
- 研 修 先 新治総合福祉センター
- 宿 泊 先 茨城県立中央青年の家
- 内 容 福祉やボランティアの勉強をはじめ  
野外炊飯、キャンプファイヤー等を行います。
- 対 象 市内に居住する小学4年生～6年生
- 定 員 80人(定員を超えたときは抽選)
- 参 加 費 500円
- 申込方法 往復はがきに児童の氏名(ふりがな)・性別・  
生年月日・住所・電話番号・学校名・学年・保護者  
の氏名を記入の上、お申込みください。  
※はがき1枚につき申し込みは1人のみ
- 申込締切 7月7日(月)【必着】

## 福祉ふれあい体験【日帰り】

- と き 8月9日(土)
- 見学・体験先 東日本盲導犬協会(栃木県宇都宮市)  
※大型バス利用
- 内 容 盲導犬センターの見学・体験
- 対 象 市内に居住する小学4年生～6年生  
※児童1名に対し保護者1名の同伴可
- 定 員 60人(定員を超えたときは抽選)
- 参 加 費 一人500円
- 申込方法 往復はがきに児童の氏名(ふりがな)・性別・  
生年月日・住所・電話番号・学校名・学年・保護者  
の氏名を記入の上、お申込みください。
- 申込締切 7月7日(月)【必着】

問合せ・申込先

地域福祉係：☎821-5995  
〒300-0036 土浦市大和町9-2 ウララ2ビル4階

「障害のあるお子様や保護者同士のふれあいの場」



おもちゃライブラリーからのお知らせ



「多くの方が利用しやすい場所」、「子どもたちが安全に安心して利用できる場所」として、7月からおもちゃライブラリーを新治総合福祉センター内に移転することいたしました。今後も多くの方に利用していただきたいと思います。この機会に是非、ご家族で遊びに来てください。

- 場 所 新治総合福祉センター いきいき訓練室  
土浦市沢辺1423-1 ☎862-3522
- 開館日 毎月第1火曜日、第3土曜日（月2回）  
13:00～16:00
- 内 容 ★おもちゃの貸し出し（※障害児のみ）  
★保護者の方々の交流の場  
★イベントの実施
- 問合せ先 地域福祉係（☎ 821-5995）



児童文庫購入費用助成金のご案内

子どもたちに、絵本や物語と出会う場を提供することにより健全な育成を図ってみませんか？  
社会福祉協議会では児童文庫図書購入費の助成を行っています。

- 募集数 3町内（募集数を超えた場合は、抽選となります）  
※市内全町内が対象となりますが、平成24年度、平成25年度に助成を受けた町内は対象外です。
- 交付額 1町内あたり3万円を限度とする。
- 申込方法 7月17日（木）までにお電話でお申込みください。
- 問合せ先 地域福祉係（☎ 821-5995）

「アクティブシニア教室」受講者募集！！



チャレンジ精神旺盛なシニア世代の方々のセカンドライフを応援します！！



教室名	内 容	時間／場所	日 程	定員／受講料	もちもの
はじめてのスクエアダンス教室	ウエスタン音楽と合図に合わせ、仲間と一緒にウォーキング！頭を使うことで脳機能が鍛えられ、世界共通なので海外でも踊れます。さあ、Let's ダンス♪	10:00～12:00	8/5、12、19 9/2、9、16 (火曜日・全6回)	30人	動きやすい靴 動きやすい服装 タオル 飲みもの 等
		総合福祉会館（ウララ2ビル）		1,000円	
はじめての男の料理教室	プロのシェフが「こだわり抜いた」超定番料理をマスターし、出来る男に磨きをかけましょう！さあ、Let's クッキング♪	10:00～13:00	9/1、8、22 (月曜日・全3回)	20人	筆記用具 エプロン 三角巾 等
		総合福祉会館（ウララ2ビル）		1,500円	

- 申込資格 市内に居住している概ね60歳以上の方。男の料理教室は男性限定です。
- 申込方法 往復はがきで、希望教室名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号を記入してお申込みください。
- 申込期日 ①スクエアダンス教室：7月15日（火）【必着】  
②男の料理教室：7月25日（金）【必着】
- 受講決定 定員を超えたときは抽選となります。応募の結果は、はがきで通知いたします。
- その他 ①受講料は、通知に従って納めてください。 ②駐車場、駐輪場を利用する場合は、自己負担となります。  
③都合により、中止または日程などが変更になることがあります。
- 申込・問合せ先 いきがい対策係（☎821-5995）  
〒300-0036 土浦市大和町9-2ウララ2ビル4階

## 善♥意♥銀♥行

## まごころコーナー

(敬称略)

ご協力ありがとうございました。

平成26年3月19日～平成26年5月27日

## 〈金 銭〉

・三中地区市民委員会	33,935円	・一中地区民生委員児童委員協議会	1,218円
・神立商工振興会 会長 君山 毅	60,000円	・高橋 健一	100,000円
・平成25年度土浦小学校第6学年	35,000円	・(株)SHカッププロダクツ	9,643円

## 〈物 品〉

・永国東社会学級	・一中地区民生委員児童委員協議会	・都和中地区民生委員児童委員協議会
・茨城県県南生涯学習センター	・六中地区民生委員児童委員協議会	・四中地区民生委員児童委員協議会
・土浦訪問看護ステーション	・藤原 博	

## 善意銀行からのお知らせ

善意銀行活動は、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため、市民の皆様の温かいご芳志をお預かりし、福祉の援助を必要とされている方々や当協議会が推進する地域福祉事業のために払出しをさせていただいております。

平成25年度は、当協議会の右記の事業に払出しをさせていただきました。

事業名	決算額
老人福祉活動事業	2,433,750円
障害者・児福祉活動事業	238,460円
児童・青少年福祉活動事業	414,080円
母子・父子福祉活動事業	90,741円
福祉育成・援助活動事業	638,378円
ボランティアセンター活動推進事業	983,150円
交通遺児等福祉基金事業	138,000円
その他(指定寄付)※	358,302円
合 計	5,294,861円

※指定寄付につきましては、預託者より指定された事業及び団体に払出しをさせていただきました。

## 土浦市障害児(者)育成会

土浦市障害児(者)育成会は、昭和30年代当時、障害福祉支援の法的整備が不十分ななか、民生委員さんの自発的な支援活動を行う会として、昭和39年5月に発足した全国でも類をみない土浦市独自の団体です。

## ～ 障害福祉の推進のために福祉団体の活動や次のような事業を支援しています。～

## 教育研究会特別支援研究部

市内小中学校校合同の校外学習など、日頃、一堂に会し活動することが少ない児童・生徒が、共に活動して交流を深めるための事業

## 障害児(者)交流キャンプ

障害児(者)が多くの中同と夏の2日間を楽しく過ごすとともに、親が子の問題や日常生活の悩みを話し合いながら、相互交流し理解を深めるための事業

## 障害児(者)を励ます新年の集い

新たな年の輝かしい門出にあたり、障害児(者)とその家族が、一堂に会して交流を深め、社会の一員である自覚を持つとともに、一般の人々に障害児(者)に対する理解を深めていただくための事業

## 各種団体の研修及びレクリエーション

障害児(者)団体相互の交流を図るための事業

🍀 育成会の会員を募集しています。(一口1,000円から) 🍀  
趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。(7月1日～9月30日)

お問い合わせ先：土浦市障害児(者)育成会事務局 (いきがい対策係内) ☎821-5995

お問い合わせ・お申込みは



土浦市社会福祉協議会

〒300-0036 土浦市大和町9-2  
土浦市総合福祉会館内(ウララ2ビル4階)  
TEL 029-821-5995(代) FAX 029-824-4118  
E-mail info@doshakyo.or.jp  
http://www.doshakyo.or.jp

## 編集後記

今年も蒸し暑く、じめじめとした『梅雨』の季節がやってきました。そして、次に待っているのはギラギラとした暑い夏!! 雨は上がってほしいが、うだるような暑さはたまりません。年々、地球温暖化のせいか気温は上昇し、湿度も高くなってきました。  
この時期から熱中症にならないよう、十分な水分と適度な塩分補給を心がけていきましょう!!

## 登録ヘルパー募集

ホームヘルパー2級以上の資格を有し、かつ普通自動車免許をお持ちの方で、マイカーによるヘルパー活動のできる方を募集します。

問合せ先 社会福祉協議会  
訪問介護係 ☎824-6603